

グリーフケア講演会

演題 「大切な人を亡くすということ
～悲しみから希望を紡ぐ～」

講師 死別を支える一般社団法人「リヴオン」
代表理事 おかく 尾角 てるみ 光美 氏

～プロフィール～

1983年大阪生まれ。19歳で母を自殺で亡くす。翌年から、あしなが育英会で、病気、災害、自殺、テロ等による遺児達のグリーフケアに携わる。2006年より、自殺予防や遺族のケアに関して、全国の自治体、学校、寺院などで講演や研修を行っている。2009年にリヴオンを立ち上げる。

日時 **2月26日(木)**
午後2:00～3:30(受付 午後1:30～)
会場 生涯学習センター「遊学館」
3階 第1研修室
(山形市緑町1丁目2-36 ☎023-625-6411)
対象 大切な人を亡くされた方・グリーフ
ケアに関心のある方どなたでも

◆県営駐車場(文翔館東側)をご利用ください。駐車
利用券を発行します。

参加費
無料

グリーフとは ～「リヴオン」ホームページより～

「グリーフ」大切な人、ものなどを失うことによって生じる、その人なりの反応、状態、プロセスのことです。どんな感情も反応もおかしなものではありません。怒りも、悲しみも、時に安堵さえも失った時に感じるのは自然なものです。あなたの感じる「ままに」たいせつに感じることから始めてみませんか。

グリーフはそこから乗り越えるものとか立ち直るものではなく、抱きながら歩むものとして見られると少し楽になるかもしれません。

★申し込み・問い合わせ先 **締切……2月24日まで**

精神保健福祉センター ☎023-624-1217

資料等準備の都合上、事前にお申し込みください。匿名・イニシャル等可。